

機械器具 6 呼吸補助器
一般医療機器(特定保守管理医療機器) 高圧ガスレギュレータ 35300000**

酸素ガス用圧力調整器 FR-10 型

【警告】

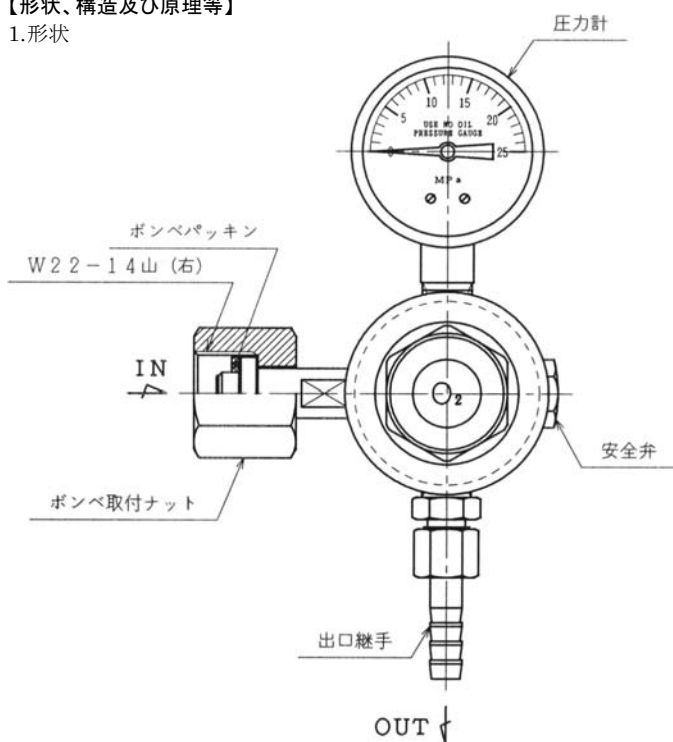
1. 本製品にガスを加圧する際、容器バルブの開閉は必ずゆっくり行うこと。[本製品内部の空気の断熱圧縮により内部部品が発火する恐れがある]
2. 酸素ガス供給中は、火気を本製品の出口やカニューレ等の近くに近づけないこと。[酸素ガスの特性により炎を上げて激しく燃える可能性がある]
3. 本製品は禁油処理が施されているので、回転部分やガス導入口等への注油や油脂の付着した布で本製品を拭くなどの行為は行わないこと。[酸素ガスによって引火し、発火する恐れがある]

【禁忌・禁止】

1. 酸素ガス以外のガスには、使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

1. 形状



2. 作動原理

酸素ガス容器(ボンベ)に充填された高圧の酸素ガスを本製品のガス導入口より進入させると、内部のダイヤフラム式減圧機構により使用圧力に減圧される。その後、出口継手部から減圧された酸素ガスが供給される。

【使用目的又は効果】***

酸素ガスが充填された高圧ガス容器に接続し、酸素ガスを減圧して供給する。又、本製品は、出口側に流量を調整する装置等を接続して酸素ガスを供給し、主に肺疾患、酸欠等の患者の治療に使用する。

【品目仕様等】

入口圧力	14.8MPa 以下
出口圧力	0.4MPa
入口継手	接続する継手形状に適合させる***
出口継手	接続するホース形状に適合させる

【使用方法等】***

1. 酸素ガス容器(ボンベ)は垂直に固定し、本製品を取付ける口金部分の泥、砂、油脂等不着物を取除き十分清掃する。
2. ボンベ取付ナットを高圧ガス容器(ボンベ)の取付けネジ部に手締めで止まるまでねじ込み、その後スパナ又はモンキーレンチを用いてガスの漏洩がないようにしっかり締め付ける。

3. 容器バルブをゆっくり開き、本製品内に酸素ガスが入った音と共に、圧力計の指針が上がったことを確認してからゆっくり全開にする。
4. 使用を止めるときは、酸素ガス容器(ボンベ)の容器バルブを閉じて、本製品内の酸素ガスを全部抜く。
5. ボンベ取付ナットを緩め、酸素ガス容器(ボンベ)の口金部より外す。

【使用上の注意】

1. 本製品に強い衝撃を与えないように大切に扱うこと。
2. 本製品に、油分、グリース、水分やゴミが付着していたり、これらの異物が入った場合、本製品が腐食したり、使用している酸素ガスの外部への漏洩、さらに機能を損なう危険性があるので、酸素ガス容器(ボンベ)の口金部、本製品のガス導入口を十分清掃すること。
3. 本製品を酸素ガス容器(ボンベ)に取付ける前に、ボンベパッキンが傷んでいないか必ず確認してから取付けること。
4. 酸素ガス容器(ボンベ)の容器バルブは、ゆっくりと少しずつ開き、本製品内にガスが完全に入ってから全開状態とすること。又、容器バルブを開くときは、本製品の正面に立たないこと。
5. ホース等の接続部から酸素ガスの漏洩がないことを、使用前及び使用中に確認すること。又、ネジ部やホース等の接続部に大きな力を加えないこと。気密の確認には、石鹼水(家庭用中性洗剤を 10～20 倍に水で薄めたもの)を使用すること。
6. 本製品は、防水構造とはなっておりません。本製品を屋外で使用する場合には、直接雨水等の水分がかからないように適切な防滴保護の処置を行うこと。

【保管方法及び有効期間等】***

1. 本製品は、精密機械ですので保管する場合も強い衝撃を与えないように保管すること。
2. 本製品内に水分が入ると部品が腐蝕等により正常に作動しなくなる恐れがあるので、水分等が入らないような場所で保管すること。
3. 保管期間が1ヶ月以上となる場合には、本製品を乾燥剤と共にビニール袋に入れ、密封して保管すること。
4. 恒温状態で保管し、保管温度は-10～+40℃以内とすること。***

【保守・点検に係る事項】

本製品の使用後のクリーニングにおいては、ぬるま湯に布を浸し、軽くしぼり、本製品の外面をきれいになるまで洗浄すること。消毒液や水などの液体へ浸しての洗浄は、製品が正常に作動しなくなるのでしないこと。***

1. 使用者による保守点検事項***

- 1) 本製品内にガスが入っていない状態で、圧力計の指針が0MPaを示していることを確認する。
- 2) 本製品にガスが入っている状態で、各ねじ込み部及び、各接続部に石鹼水(家庭用中性洗剤を 10～20 倍に水で薄めたもの)を塗布し、ガスの漏洩がないことを確認する。
- 3) ガス供給後、安全弁からガスが漏洩していないことを確認する。

2. 業者による保守点検事項***

- 1) 最低年1回以上実施することを推奨する定期点検は、購入した販売店に相談すること。
- 2) 3 年毎に実施することを推奨する定期メンテナンスは、購入した販売店を通して製造販売業者に依頼すること。

【包装】

1 台/1 箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売業者:  株式会社 ユタカ 松本工場

〒390-1242 長野県松本市和田南西原 4010-12
TEL 0263-48-1001(代表)

緊急連絡先: 株式会社ユタカ 本社

〒146-0085 東京都大田区久が原 5-17-5
TEL 03-3753-1651(代表)
FAX 03-3751-5177(代表)